

ご挨拶

教えてドクター！ 消化器内科

診療科のご紹介 整形外科
呼吸器内科

連携医療機関のご紹介



vol.79
2022.10

JCHOだより
うえーぶ
Wave



独立行政法人 地域医療機能推進機構
東京高輪病院

医療連携・患者支援センター

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号
TEL: 03-3443-9576 FAX: 03-3443-9570
<https://takanawa.jcho.go.jp/>

病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

心のこもった医療を 安全に提供します

副院長の山本雅人です。平成16年7月循環器内科に赴任以来、18年間いつも患者様のご紹介ならびに当院からの患者様への継続加療、誠に有難うございます。私は令和3年4月より医療連携・患者支援センター長と医療安全管理責任者を拝命いたしました。私が理想とする医療は、患者様やそのご家族のお話に真摯に耳を傾け、心情を汲み取り、その人にとって必要かつ最適だと考える診断・治療を、患者様・ご家族にわかりやすい言葉で説明し同意を得て実践することです。この医療の過程が「医療に心をこめる」ことであると思います。また、このような医療行為を安全に提供する病院が地域からも必要とされるのではないかと考えています。当院の病院理念「心のこもった医療を安全に提供します」を実践すべく、病院のすべてのスタッフと協力して医療連携・医療安全に渾身の力で取り組んでまいりますので今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

副院長 山本 雅人
(循環器内科)



温もりと安心、 信頼を得る看護を目指して

今年度は山本新院長の指揮のもと「地域住民の生活を医療で支える」という使命を全うできるようスタッフ一丸となって取り組んでおります。

看護部では、知識・技術を磨くとともに、患者様にはもちろんのこと一緒に働く仲間にも寄り添うことができる人となり、地域の皆様に「温もりと安心、信頼を得る看護」が提供できる“優しい看護師”をめざし、『目配り・気配り・心配り』を心がけております。おかげさまで皆様から私共にも関心をいただいき、お褒めの言葉、お叱りの言葉を寄せていただいております。スタッフ一同、真摯に受け止め、成長の糧とさせていただきます。今後ともご指導くださいますようよろしくお願い申し上げます。

看護部長 近藤 八重子



お薬手帳活用をお願い

～安心で安全な手術または検査を
受けていただくために～

手術または検査で当院に予定入院される場合、当院の外来を受診した際に当院薬剤部において、対象患者様と薬剤師が面談を行い、入院前内服薬調査票を作成しています。手術または検査で絶食(食事なし)となる時、休薬することが必要な薬があります。特に注意している内容は、血糖降下薬による低血糖、造影剤使用検査後のメトホルミン製剤による腎障害のリスク、抗血栓薬による出血傾向、女性ホルモン薬による血栓形成傾向などがあります。これらの危険回避のため、当院では各診療科と薬剤師が連携してお薬手帳の情報を確認しています。安心して手術または検査を受けていただくためにも、お薬手帳の所持をお願いしたいと思います。また、お薬手帳は投薬歴、処方変更、薬剤アレルギー歴、サプリメント、市販薬(OTC)、検査値などを記載できるPHR(Personal Health Record)であり、災害や事故の時にも重要な役割を果たします。

薬剤部 薬剤部長 片山 歳也





やま だ ひろ あき
山田 博昭

胃がんの内視鏡治療

お腹を切らずにがんを切除します

・はじめに

2021年4月より赴任させていただきました山田博昭と申します。主に消化管領域を専門に扱っております。当院では2021年度より消化器内科医師が増員となり、肝胆膵診療に加えまして消化管領域に関しましてもより専門的な医療ができるようになりました。

今回のコラムでは当院で行われている早期胃がんの内視鏡治療について述べさせていただきたいと思います。

・早期胃がんについて

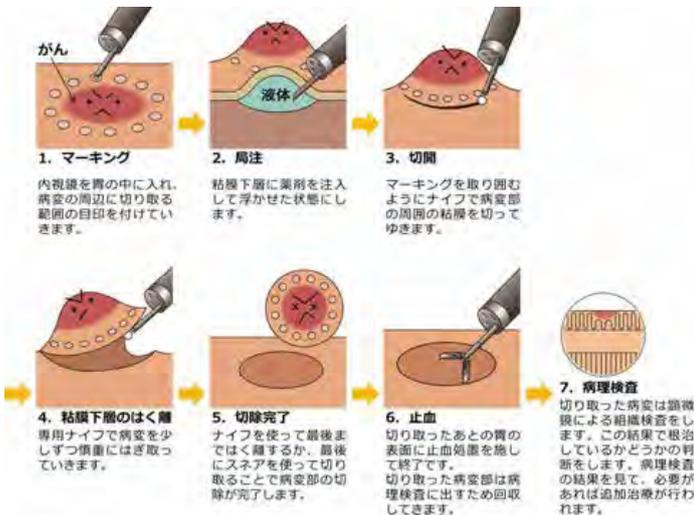
胃がんの原因とし胃の中のピロリ菌が関与していることは一般にも広く知られるようになってきておりますが、お薬でピロリ菌を除菌したからといって安心というわけではありません。除菌してからも胃がんが発生することもあります。早期胃がんとはがんが粘膜の表層に留まっているものを言います。早期の場合は、ほとんど自覚症状がありません。しかし最近では、健診の発達や内視鏡検査の進歩のおかげで、早期で見つかるがんが多くなってきました。

・ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)とは？

胃の中に早期がんが見つかった場合、かつては主に外科手術を行ってがんを切除していました。

しかし、現在では内視鏡を使ってがんを切除する「内視鏡治療」が広く行われるようになっております。ESDはその内視鏡治療の一種で、粘膜の下にある粘膜下層に薬剤を注入し、がんを浮かせてから専用のナイフで少しずつ剥いでいく、という治療法です。

内視鏡治療の最大のメリットは「患者の体への負担が少ない」ということです。粘膜付近を剥ぎ取るだけなので臓器の形状や機能を損なうこともありません。入院期間も8日程度と短く、比較的短期間で元の日常生活に戻ることが可能です。ただし、こうした内視鏡治療のメリットを享受するためには、がんの早期発見が不可欠です。定期的ながん検診を受け、できる限り早くがんを発見することが重要です。内視鏡検査をご希望の方はお気軽にご相談ください。



当院でのESD



診療科のご紹介

整形外科

すじ の たかし
部長 筋野 隆



膝 スポーツ外傷 肩肘 手外科のご紹介をお待ちしています

整形外科は常勤医8名と非常勤医3名で外来診療、救急診療、入院診療を行っています。四肢骨折・外傷、変性疾患、スポーツ外傷、骨粗鬆症など整形外科全般を対象疾患としています。

当科の特徴の一つは膝・スポーツ外傷の症例が多いことで、多くの膝靭帯再建術や半月板損傷の患者さんをご紹介いただいています。本年4月からは膝関節専門医も増員しさらに充実した治療が行えるようになりました。もう一つの特徴は上肢外科・手外科疾患が多いことです。手外科に加え、肩・肘関節を専門とする医師も在籍し、腱板断裂、肩関節周囲炎、野球肩、反復性肩関節脱臼などの肩の症例に対して最新の肩関節鏡下手術を行っています。

また当院には、地域包括ケア病棟があり、腰椎圧迫骨折、急性腰痛症など大規模病院では入院を断られる疾患でも入院加療が可能です。

中規模病院として、迅速な入院、早期の手術対応といった小回りが効くことを生かし地域医療に貢献したいと考えています。



呼吸器内科

かま た ゆう き
鎌田 勇樹



呼吸器内科の診療内容について

今年度は常勤呼吸器内科医2名で診療を行っております。

閉塞性肺疾患（COPDや気管支喘息など）、慢性咳嗽、びまん性肺疾患、呼吸不全、睡眠時無呼吸症候群、呼吸器感染症、腫瘍、胸膜炎など呼吸器疾患全般の診療を行っております。

胸部レントゲンやCT等の画像検査、採血、呼吸機能検査、気管支鏡検査などを行い、診断・治療に結び付けます。

SAS(睡眠時無呼吸症候群) について

当院では夕方入院して頂き、寝ている間に検査を行い翌朝退院して頂ける体制を整えております。朝退院された後、そのままお仕事に向かう方も多く、お仕事を休まずに検査を受けることが可能です。

肺や気管支のことで何かお困りの際にはご相談下さい。



連携医療機関のご紹介

3 ワールドシティー益子クリニック

院長 ましこ たかひろ
益子 貴博

より良い医療連携を目指して

港南で内科小児科の一般外来を中心に診療を行っているクリニックです。私自身は大学時代に消化器を中心に診療をしていたので、今でも内視鏡検査や治療も行っています。もちろん今は消化器疾患だけでなく、様々な内科疾患を診療しています。入院が必要な患者様や専門外の患者様も来院されることも多く、私にとって東京高輪病院はとても頼りになる存在ですし、医療連携の重要性を教えてもらいました。新型コロナウイルス感染症流行などもあり、今後の医療体制は変化して、さらに医療連携は重要になると思っています。患者様のために診療治療をすることには変わりがないので、地域医療のため今後さらに医療連携を



深めていきたいと思えます。東京高輪病院のスタッフの皆様、いつも親切に対応していただきありがとうございます。今後も患者様のために一緒に頑張っていきましょう。

東京都港区港南4-6-7
ワールドシティータワーズキャピタルタワー3階
TEL.03-5783-0331
<https://www.wcmc.jp>



4 東品川クリニック

東品川クリニック 総合診療科 ひらつか ゆうすけ
品川区医師会 副会長 平塚 祐介

地域の総合クリニック

開業42年を迎えました

東品川クリニックは昭和55年に当地に開業しました。現在は内科と総合診療科の2名で診療を行っています。総合診療科の医師は地域医療の専門医である「家庭医療専門医」を取得し、小児～高齢者のよくある健康問題、外傷・筋骨格系の問題、在宅医療に特に力を入れています。内科の医師は臨床経験が大変豊富で開業時から今にいたるまで活躍しています。

2年前からの新型コロナウイルス感染症に対しても発熱外来に取り組み、医師会と連携しながら地域医療に貢献してきました。困ったことは何でも相談できるという地域の期待にこれからもこたえてきます。

高輪病院には当院の複雑な事例や急性疾患でお世話になることが多く、最も信頼している病院の一つです。バス1本で行ける交通の便の良さもあり、今後も顔の見える連携関係を大切にしていきます。



東京都品川区東品川3-18-3 神興ビル3F TEL.03-3472-6684
<http://www.hs-clinic.com>

